

那覇市新文化芸術発信拠点施設

基本設計シンポジウム

那覇市では、現在の那覇市民会館が担ってきた役割を受け継ぐとともに、新たな文化を創造発信することで、文化芸術を通じて、人やまちを元気にし、魅力ある那覇市を創造する「新文化芸術発信拠点施設」の建設を計画しています。

これから施設の基本設計を始めるにあたり、設計者からの提案内容や全国の先進事例をご紹介しますとともに、今後の取り組みの方針等をご説明します。



新たな施設は、中心市街地に立地する久茂地小学校跡地を建設地として計画しており、去る3月には、施設の設計者を全国規模の公募型プロポーザルにて選定しました。今回は、設計者である「香山・久米・根路銘設計共同体」より、プロポーザルにおいて最優秀となった提案の特徴や込めた想いをお話しいただくとともに、様々な利活用されている全国の先進施設の事例をハード・ソフトの両面から分かり易くご紹介いたします。また、市民との協働の取り組みなど、今後の進め方の方針についてもご説明します。

2016

日時

6月4日(土)

◇第1部：プロポーザル提案の説明

◇第2部：先進施設での活用事例の紹介

13:30 開場

14:00 開会

会場

那覇市民会館中ホール

◇駐車場の台数には限りがあります。
ご来場は公共交通等をご利用ください。